



※「蒼空(あおぞら)」は校歌の冒頭の語句で、郷土土山の豊かな自然と気高い希望を意味しています。

∞ 県夏季総合体育大会出場 ソフトボール バレーボール ソフトテニス個人 ∞

近畿総合体育大会出場 陸上競技 共通女子円盤投 上野 樹奈さん

今年も土山中学校の選手たちがそれぞれの大会で、めいめいの種目で大活躍しました。日ごろの練習の成果が発揮され、最後まで

で全力で闘っていた土中生は大変立派でした。後輩のみなさんは先輩の方々の頑張りを良き伝統として受け継ぎ、これからも目標をしっかりと立てて努力を続けてください。

○ブロック夏季総合体育大会

□男子バスケットボール

1回戦 ●13-50石部

敢闘賞 堀口 昊



□女子バレーボール (土山・城山・甲西北合同)

予選 ○2-0水口 ○2-0甲南

決勝トーナメント 第2位

○2-0水口東 ●1-2甲西

□女子ソフトテニス

団体戦 ブロック第3位

○2-1石部 ●1-2甲南

個人戦 日野谷・伊東ペア

3位



苅野・矢田ペア

4回戦進出

立岡・前田ペア

3回戦進出

吉田・大西ペア

2回戦進出

堀・安村ペア

2回戦進出

□ソフトボール (土山・日枝・水口・聖徳合同)

○5-1長浜南 ●2-9長浜北 ブロック第2位

最優秀選手 西村 華音 優秀選手 澤田 希彩

○通信陸上

共通男子走幅跳 山本 悠士 5m63 第7位

○滋賀県夏季総合体育大会

□ソフトボール 第3位

2回戦 ○12-0皇子山・打出

準決勝 ●4-7長浜南

近畿決定戦 ●8-11瀬田



□軟式野球

1回戦 ●1-8栗東



□バレーボール (土山・城山・甲西北合同)

1回戦 ●0-2堅田

□陸上競技

共通女子円盤投 上野 樹奈 25m08 第1位

1年男子1500m 村田 慶悟 4'43"54 第5位

2年女子100m 佐々木愛結 13"68 第5位

共通女子走高跳 小倉 華歩 1m30 第7位

□女子ソフトテニス

個人戦 日野谷・伊東ペア ●0-3瀬田ペア



○近畿総合体育大会

□陸上競技

共通女子円盤投 上野 樹奈 25m09 第14位

○和歌山・滋賀・奈良三県中学生女子ソフトボール選手権大会

□ソフトボール (土山・日枝・水口・聖徳合同)

2位グループ第1位 ○5-4岩出第二・打田 (和) ●2-7いこまクラブ・ラムネSBC (奈)

○6-5紀之川 (和)

○4-3長浜南 (滋)

○夏季強化練習会 (新人チーム大会)

□バレーボール (土山・甲西北合同) 第2位 (ブロック総当たり6勝1敗)

□女子ソフトテニス

個人戦 女子1年の部 河合・松井ペア 第3位



中学生広場



7月17日(金)、終業式の後で「中学生広場」(意見発表会)を開催しました。

- 1年 辻林 鉄生さん
「環境問題」
- 2年 古谷 駿斗さん
「AIで全て出来るのか?」
- 3年 河野 愛弥さん
「家族との時間」



身の回りで感じたことや体験を作文にまとめ、学級発表会、学年発表会を経て、選ばれた代表者が発表しました。どの意見もよく考えられた内容で、発表態度も素晴らしくさすがが学年代表でした。

また、三者三様のテーマで、聞いているみんなもそれぞれに考えさせられる意見発表会でした。発表者のみなさんお疲れ様でした。



《PTA親子人権研修会》

7月16日(木)にPTA親子人権研修会を行いました。講師に滋賀県ボッチャ連盟会長 香月剛さん、県代表選手の上林悟志さん・古閑正孝さんを迎え「共に生きるとは～ボッチャを窓に考える～」という演題で、お話と実演をしていただきました。



(以下生徒の感想抜粋)

健全者と障がい者には壁があると思っていたけれど、ボッチャなどのスポーツではみんな平等で、プロアスリートの方々の技術は凄いと思った。障がい者との一番の壁は「かわいそう」という気持ちだと分かった。 / アルフォンス・エルリックの言葉がぴったりだと思った。「不自由と不幸はイコールじゃない。哀れに思われる筋合いはない」という言葉の意味が分かった。

9月の予定



- 1日(火) 始業式・給食あり
- 2日(水) 2年課題テスト(～3)
- 7日(月) 生徒会一斉委員会
- 7日(月)～14日(月) テスト期間部活動停止
- 8日(火)～11日(金) 3年三者懇談
- 14日(月) 第2回定期テスト(～15) 給食あり
- 18日(金) 生徒会選挙
- 26日(土) PTA親子勤労奉仕作業 8:00～
- 27日(日) PTA親子勤労奉仕作業予備日
- 25日(金) 3年英語検定 口座振替日

※雨天時は体育祭を土山体育館で開催します。

～第2回学校運営協議会～

7月3日(金)に第2回の学校運営協議会を開催しました。今回は学校より、これまでの生徒の様子や課題等の説明を行い、それを受けて委員の方々からご意見をいただきました。

委員のみなさんからは、日頃の中生様子や通学マナーを見て気づかれたこと、学校や地域の環境面や支援などについてご意見をいただきました。また、今後は小学校の学校運営協議会との連携についてもできることを模索していきたいということになりました。



～◎ 1年 環境学習オーパル ◎～

今年も大津の琵琶湖畔にある「オーパル」で自然体験学習を行いました。当初の予定日はあいにくの天候不良で休校となり、一旦中止になりました。しかし、奇跡的に7月9日(木)が空いていたので急遽実施に踏み切りましたが、当日は前回と打って変わっての晴天に恵まれました。

学年スローガンの「Live together! 「信頼」で一致団結できる仲間」を掲げ、目的を「★琵琶湖の自然を直接体験することを通して、自然への関心を深め、環境を大切にする心を育てる」「★アウトドアスポーツの体験を通して、仲間と協力し、お互いを思いやる心を育てる」としました。午前にドラゴンボートやカヌー体験を行い、午後はヨシ紙笛づくりとプランクトン観察をしました。

(以下生徒の感想抜粋) 学級目標にも入っている「一致団結」が一番実感できた。今までは誰かの手伝い、助け合いだったけど、オーパルを通してドラゴンボートで息を合わせて漕いで目的地まで行く、カヌーで誰かが落ちたらスタッフさんに伝えるなど、みんなの「一致団結」が目で見えて実感することができた。 / 僕は琵琶湖体験学習を通して凄いなと思いました。なぜならヨシのことは魚の隠れ家・住みかだけだと思っていました。でもヨシは水をきれいにする働きもあると聞いたときはびっくりしました。それにヨシは魚以外の住みかになっていることも知りました。

